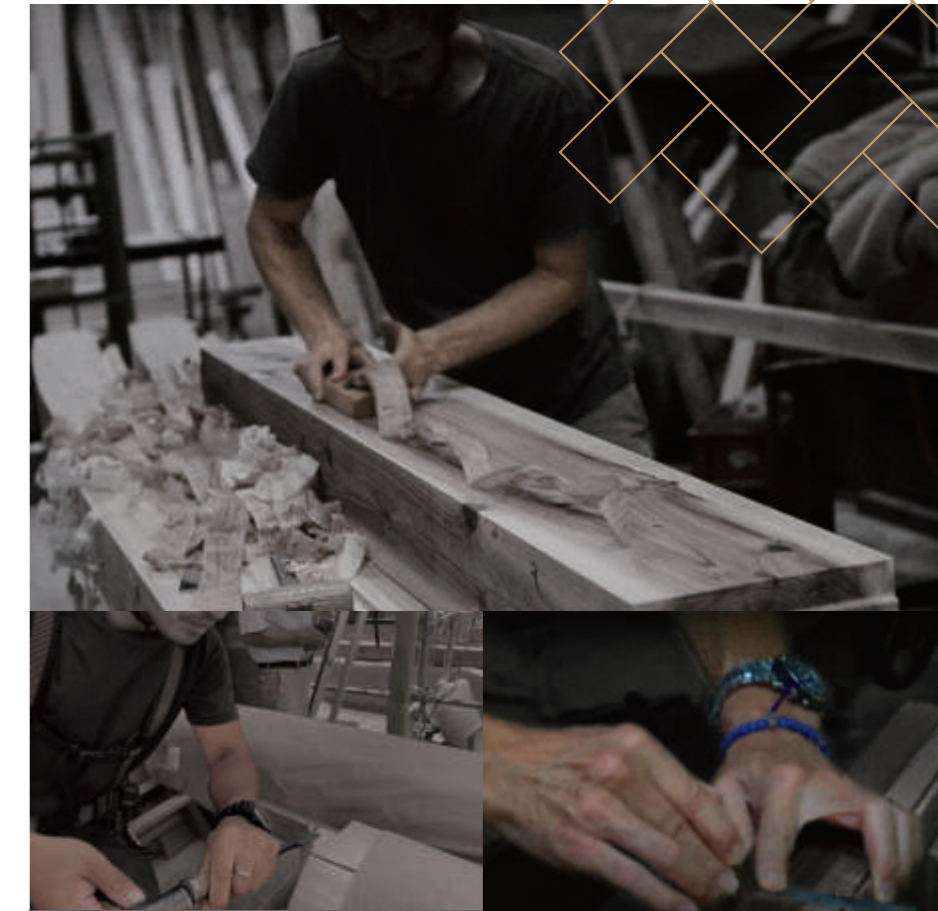
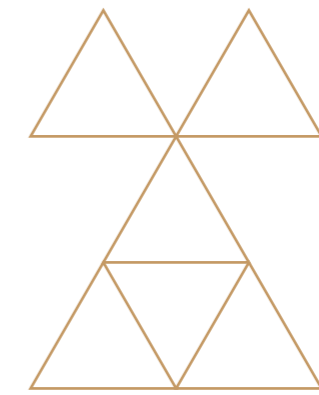


古くて新しい、  
職人の手仕事



# #とっとり 匠の技

Tottori CRAFTSMANSHIP

## “匠の技”を活用した補助金のご案内

住宅

### とっとり住まいる支援事業

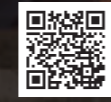
新築

県産材を利用し一定の要件を満たした新築住宅は、伝統技能（“匠の技”）の活用で  
20万円の加算助成 **最大100万円を助成**

改修

県産材を利用し一定の要件を満たした改修住宅は、伝統技能（“匠の技”）の活用で  
15万円の加算助成 **最大50万円を助成**

要綱及び様式は県庁公式ホームページ「とっとりネット」からダウンロードいただけます。  
<https://www.pref.tottori.lg.jp/228385.htm>



非住宅

### 「とっとり匠の技」活用リモデル事業

技能士による“匠の技”を活用した改修を行う建築物に対し、  
**最大50万円を助成**

要綱及び様式は県庁公式ホームページ「とっとりネット」からダウンロードいただけます。  
<https://www.pref.tottori.lg.jp/220200.htm>



Instagram等のSNSで  
「#とっとり匠の技」で検索してみよう。  
匠の技の魅力が伝わるはず！



発行：鳥取県 生活環境部 暮らしの安心局 住まいまちづくり課  
〒680-8570 鳥取県鳥取市東町一丁目220  
TEL:0857-26-7371 FAX:0857-26-8113  
E-mail:sumaimachizukuri@pref.tottori.lg.jp



鳥取県

鳥取県

## #とっとり匠の技とは？

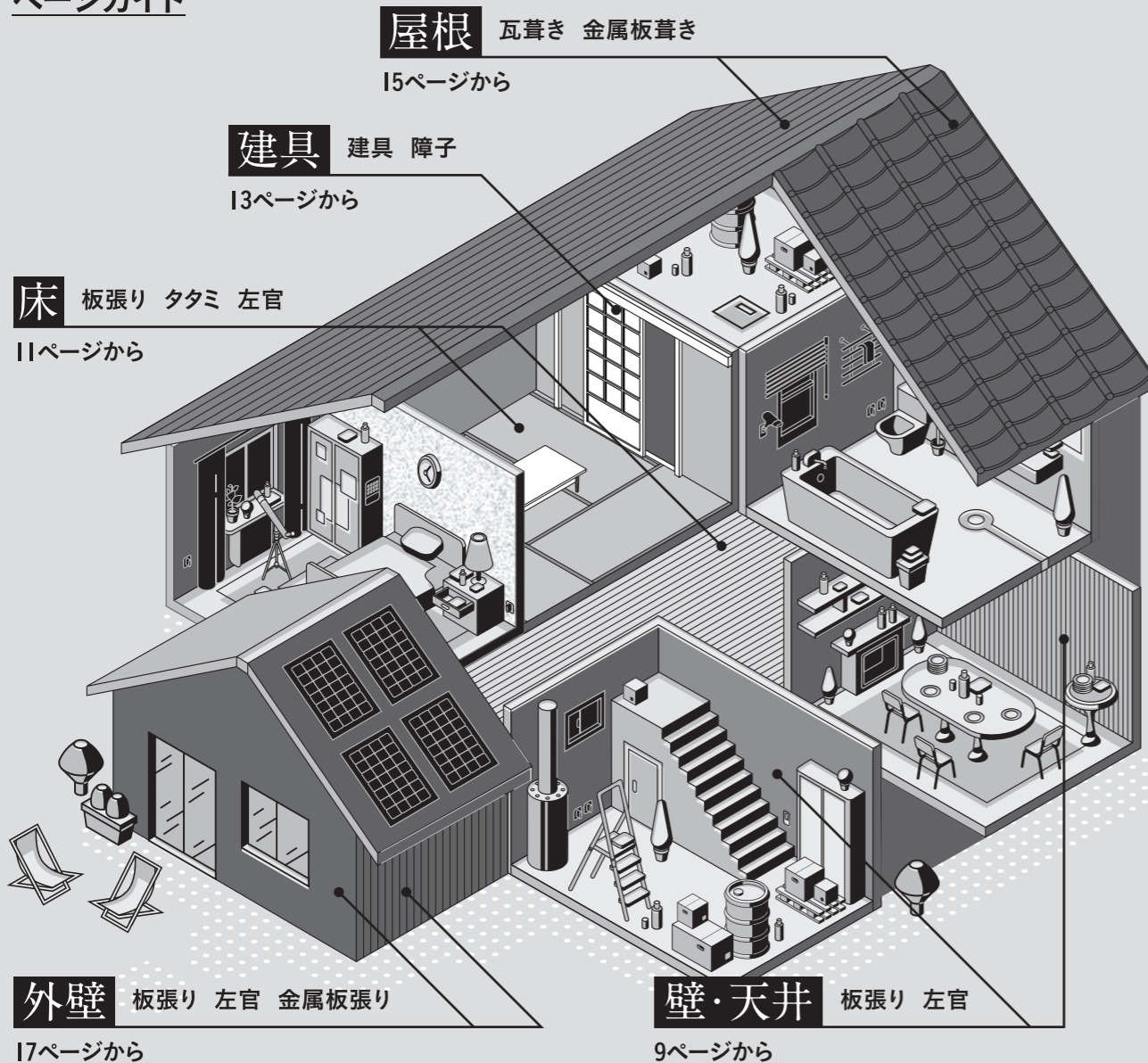
住宅や店舗・旅館などの建物仕上げに用いる、人に優しい自然素材を使った職人の手仕事を紹介したカタログ的な冊子です。

「#とっとり匠の技」を通じて、より多くの方に職人の手仕事を知っていただくとともに、古くて新しい、匠の技による空間がより多く生まれることを願っています。

## 目次

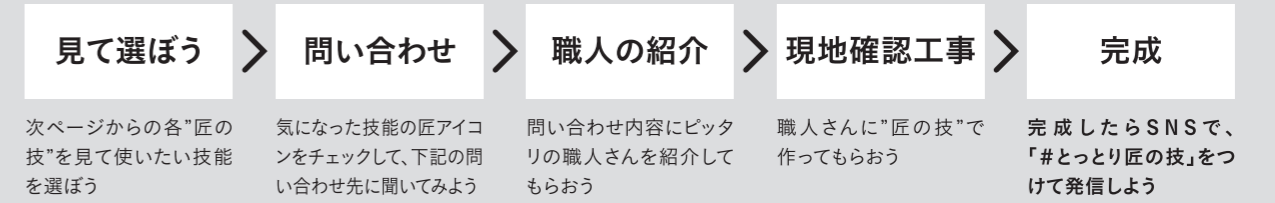
#とっとり匠の技の使い方	2
事例紹介	3
技能紹介	
天井・壁に使える匠の技	9
床に使える匠の技	11
建具に使える匠の技	13
屋根に使える匠の技	15
外壁に使える匠の技	17
その他の匠の技	19
コラム 木材と漆喰・珪藻土の持つ健康効果	20
検討会メンバーからのメッセージ	21

## ページガイド



## #とっとり匠の技の使い方

リフォームなどで、既製品にはない雰囲気仕上げや、自然素材を取り入れてみたい。その思いをこの冊子で実現してください。次のページ以降に掲載している“匠の技”で気になったものがあれば、“匠アイコン”をチェックし、該当の問い合わせ先に相談してみましょう。アドバイスや相談内容にピッタリの職人さんを紹介していただけます。



まずはインスタグラム等のSNSで「#とっとり匠の技」で検索してみよう。匠の技の魅力が伝わるはず！



## お問い合わせ先

大工	一般社団法人鳥取県建築技能近代化協会 TEL_0858-47-5670 E-MAIL_t-kenren@mail2.torichu.ne.jp	
左官	鳥取県左官業協同組合 TEL_0857-26-5120 E-MAIL_sakangyo@triton.ocn.ne.jp URL_https://www.chuokai-tottori.or.jp/~sakangyo/	
建具	鳥取県建具組合連合会(三和工業株式会社内) TEL_0857-53-3032 FAX_0857-53-3037 E-MAIL_sanwakougyou-kk@mist.ocn.ne.jp	
板金	鳥取県板金工業組合 TEL_0857-23-7988 E-MAIL_tbankink@pastel.ocn.ne.jp URL_https://www.tottoribankin.com/	
畳	鳥取県畳振興協同組合(有限会社吉田秀治畳店内) TEL_0857-22-5769 E-MAIL_info@yoshidahideji.net	
瓦	鳥取県瓦工事業組合(有限会社モリスaki内) TEL_0858-22-6251 E-MAIL_morisaki@apionet.or.jp	
その他	鳥取県 住まいまちづくり課 TEL_0857-26-7371 FAX_0857-26-8113 E-MAIL_sumaimachizukuri@pref.tottori.lg.jp URL_https://www.pref.tottori.lg.jp/sumai/	

# INTERVIEW

谷口様邸



### これから家(建物)づくりを始める人に向けて一言

“匠の技”は職人技術の結晶で、手間暇かけて作ってもらった愛着が湧くものなので、いいものを長く使っていきたいという方に特におすすめです。

また、我が家と同じように民芸や北欧雑貨が趣味であれば、“和”過ぎない“匠の技”はインテリアにも馴染みやすいと思います。ぜひ採用してみてください！

### 施主の声

## 匠の技を取り入れたきっかけ、感じたこと、おすすめの点

家づくりをするのなら、子ども達のためにも温かみがあって、体にも環境にもやさしい自然素材を活かしたいと考えました。

加えて、実家に使われている畳や障子、無垢の板張りなどになんとなく感じていた良さを取り入れてみたかったし、妻が趣味で集めている民芸品にマッチする家づくりを考えたときに、職人さんの手仕事を取り入れることは外せないなと思いました。

木材を使った仕上げや塗り壁って、きちんと手間がかけているし、月日が経つにつれて艶が出たり深みが増したりと独特の美しさが醸し出されてくるのが魅力だと感じます。家づくりの過程で職人さんたちの手仕事を見ていたこともあり、すごく愛着が持てますね。家づくりに限った話ではないですが、良いものを長く、愛着をもって使いたい。

そういえばこの家に住んでから、頻繁に掃除機を持つようになりました。(笑)

住み始めて3年目ですが、杉の床板は艶が出てすごくいい感じになってきています。柔らかく温かみがあって、裸足で歩いてもヒヤッとしません。梅雨の時期でも床がさらさらで快適です。柔らかいため傷はつきやすいのですが、それも家族で過ごしてきた思い出であり、味になると感じていますね。

障子の魅力も再認識しました。意外だったのは断熱効果で、障子を閉めていると寒い日でもあったかい。それに光の入り方がきれいで、障子を通して部屋全体が柔らかな光に包まれます。繊細な仕事で、さすが職人さんの技だなと思います。友人も、障子がいいねって言ってくれます。その中の一人は、障子が気に入ってわざわざリフォームで取り入れたくらいなんです。畳もいいですね。既製品のフローリングと違って赤ちゃんをそのままゴロンって寝かせられます。肌触りもいいし、もう少し取り入れてもよかったと思っています。

こういった“匠の技”にあわせて、インテリアや小物を集めることも楽しんでいますよ。



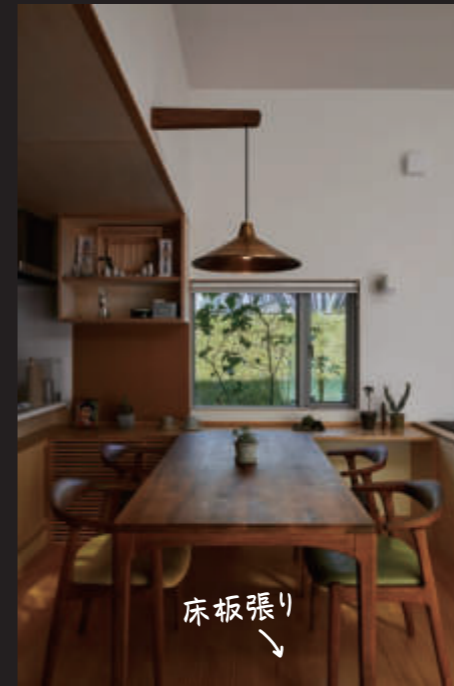
### 設計者の声

### 匠の技を採用するにあたり、こだわった点などありますか？

株式会社ヌック 豊口修司

長く家愛してほしいと思っています。建てたときがピークではなく、日々過ごしていく中で、経年によって得られる味わい深さを感じて欲しい。そのため、障子や無垢フローリングといった“匠の技”を取り入れることはマストだと考えています。様々な空間に馴染みやすいため、デザインの幅が広がり、使うたび新しい発見があるなど、設計者としてもいい刺激になっています。

# 手仕事を随所に取り入れた 空と風と光を感じる家



米子市内にある平屋建ての住宅。  
各所に“匠の技”を活用し、  
自然とつながる落ち着いた空間を構成している。

設計\_ウエノイエ 施工\_ウエノイエ

## 設計者の思い

- ①床板張り/無垢のフローリングは素足でも足触りがよく気持ちの良い素材。また、住むほどに味わい深く表情が変化していく経年美を楽しめ、メンテナンス性もよい。
- ②畳/畳の持つ日本人の心ともいべき和のエッセンスは落ち着きや居心地を最大限引き出してくれる。調湿性もよく経年の変化も楽しめ、お勤めの床材。和室だけでなくリビングの一角にも使用することでより畳と親しんでいただけるように普段から採用を心がけている。
- ③かき落とし(左官)/左官による外壁塗り壁は、メンテナンスや維持管理がしやすく、長い目で見てもメリットが多い。かき落としなどの技法はサイディングには出せない職人の手仕事を感じられる仕上がりとなり、自然な風合いが素晴らしい。
- ④板金屋根/板金屋根は軽量で、複雑な屋根形状にも柔軟に加工できる素材。職人が隙間なく丁寧に葺いていくことで美しい仕上がりとなる。



## 施設のコンセプト

鳥取の素晴らしさを来訪者に知ってもらうきっかけとするため、「鳥取のすべてと繋がる場所」というコンセプトを掲げ、鳥取の民芸・伝統の技を多く取り入れている。

- ①板張り／地元の智頭杉を活用した板張りは、複合フローリングにはない温もりや肌触りを感じることができ、落ち着いた空間を構成するためには必要不可欠。
- ②かき落とし／左官職人の素晴らしい技術であるかき落とし仕上げは表面の凹凸模様や独特の風合いが高級感・重厚感を演出し、非日常を感じさせてくれる。
- ③組子パーテーション／建具職人の技術の結晶であり、緻密で繊細な組子技法は普通の衝立では醸し出すことのできない雰囲気を生み出すことが出来る。
- ④銅板菱葺き／銅板特有の煌びやかであり、優しい輝きはエントランスやレストランの空間にアクセントを生み出し、モダンな雰囲気を作り出せる。



## 事例紹介 | 02

# 和と洋、新と古の調和

八頭町の山間にある小学校をリノベーションしたホテル。

“匠の技”により、和と洋、新と古が調和し趣のある特別な空間となっている。

施設名\_OOE VALLEY STAY(オオエバレーステイ) 設計\_株式会社ベリー 施工\_株式会社懸樋工務店

所在地\_鳥取県八頭郡八頭町下野331 TEL\_0570-008-558 ホームページ\_<https://ooevalley.jp/>

